



学園だより

心の飾りを

2026年度 第134回生 入学宣誓式

4月8日(水)午後、第134回入学宣誓式が厳かに行われました。チャペルには、生徒と保護者が席を埋め、桜の季節にふさわしい晴れやかな雰囲気にも包まれました。今年は141名の新生が入学し、代表の稲垣星蘭さん(姫路市立香寺中学校 出身)が、伝統ある日ノ本学園の校風に早く慣れ、勉強や部活動に励む決意を力強く述べました。



学校長 式辞



学校長
原 安 志

「隣人愛」と「心の飾りを」を3年間の指針に
春の光に満ちた今日、新入生の皆さんの入学を心より祝福します。また、ご家族の皆様にもお祝い申し上げます。本校にお子様を託して下さったことに深く感謝いたします。
本校は「キリスト教精神をもって社会に貢献できる人間の育成」を建学の精神とし、聖書の「隣人を愛しなさい」という教えを大切にしています。皆さんには、自分にできることを考え、可能性を広げてほしいと願っています。

校訓「心の飾りを」は、外見ではなく内面の豊かさこそ価値があるという聖書の教えに基づくものです。知識・技能・豊かな心を育てる3年間にしてください。
神は皆さん一人ひとりに固有の才能を与えています。その才能を見つけ、磨き、輝かせる場が日ノ本学園高等学校です。これからの高校生活が希望に満ちた日々となることを祈ります。

一式辞より抜粋要約一



コース再編!

3コースでスタート!!

134回生
こんな生徒が集まりました
新入生アンケートより

M 未来創造コース
未来はここから作られる

S スポーツコース
限界の先へ、自分を超えていけ

**O オープン
アカデミーコース**
ゆっくりでも歩きだせば、未来は変わる

入学した今の気持ちの色は?

M オレンジ
明るくワクワクした楽しい気持ち。
楽しさと緊張が混在している。

S イエロー
クラスの雰囲気があかるい。
高校生活が楽しみ。
先輩や先生方が元気いっぱい。

O ホワイト
ゼロからはじまる。
何もまったく分からない。
まっさらな気持ち

自分を動物に例えると? いろいろな個性

パンダ 誰にも優しい
ネコ 人見知り
犬 寂しがり屋
イノシシ 一つのことを夢中
ウサギ 人参が好き
チーター 寝るのが好き
コアラ 寝るのが好き
めっちゃがんばるけどすぐ疲れる
トリ 羽ばたきたい
ゾウ 普段は穏やか、切れると!!
サル 明るく元気
ライオン 気が強い
へび 藤でひっそり過ごす
うし のんびり
カメ いろいろゆっくり
ハヤブサ 狙ったこと
ダチョウ 走り方
ナマケモノ 興味がわいたことに
魚 自由に泳ぐ
マイペース 高速でぶつかる 他

夢、希望、目標 どんな高校生活を送りたいですか?

- M** ●やりたいことを見つけ、その目標に向かって努力したい。
- M** ●保育士、パティシエ、ヘアメイク、公認会計士の夢を実現。
- ボランティア活動等で経験を積み、社会で役立つ人に成長したい
- S** ●それぞれの部活で成果を上げる。
- 日本一。全国大会出場。レギュラーになる。
- 大学進学を目指し、勉強もがんばる。
- O** ●まずは元気に、休まず学校に通い卒業すること。
- やりたいこと、得意なことを見つけて極めたい。
- 友だち、仲間を作り人と話すことになれ、楽しい学校生活を送る。

保護者の願い
保護者アンケートより

高校生活、思いきり楽しんでね。

友だちをたくさんつって、自分らしく成長して行ってほしいな。

部活も勉強も、元気にがんばって。

夢中になれる目標をひとつ見つけてみてね。

社会性を養い自立した人に成長してくれることを願っています。

1 日々成長 —コース紹介

未来探究コース

玉田 智愛 (3年) 姫路市立飾磨西中学校 出身

自分の「好き」や「気になること」を大切にしながら、将来につながる学びを深めていけるコースです。探究活動やいろいろな経験を通して、自分で考えて行動する力が自然と身につきます。自分のペースを大切にしながら挑戦できるので、安心して高校生活を送れています。

スーパーアスリートコース 競技・バスケットボール

花房 幸音 (2年) 加古川市立氷丘中学校 出身

7つの強化指定クラブに所属する生徒が競技力向上を目指して学ぶコースです。1年次は週2回、2年次以降は週3回の選択授業として各種目の授業が設けられ、多くの練習時間を確保できます。仲間と切磋琢磨し、経験豊富な先生方から専門的な指導を受けられます。

フリーアカデミーコース

橋本 彩加 (2年) 福崎町立福崎西中学校 出身

これまで学校に通うことが難しかった経験を持つ生徒が多く在籍しています。先生方が一人ひとりの状況を理解し、丁寧にサポートしてくれるため、自分のペースで安心して学べる環境です。似た経験を持つ生徒が多いため、自然と安心感が生まれ、落ち着いて過ごすことができます。

幼児教育コース

安田 圭伽 (3年) 小野市立旭丘中学校 出身

幼稚園訪問や学園祭での発表など、子どもと関わる実践的な学びが充実しています。ピアノは初心者でも基礎から丁寧に指導を受けられるため安心です。日ノ本学園は多彩なコースと温かいサポートが魅力で、生徒同士が刺激し合いながら成長できます。

スーパーアスリートコース 競技・ゴルフ

西川 尚大 (2年) 甲賀市立甲賀中学校 出身

男子と女子が所属するクラスです。学習だけでなく、勝負の世界を意識した考え方や行動を学んでいます。入学以来の寮生活で自立心も身につきました。日ノ本学園は環境が整っており、「競技の前に人間性を育てる」という方針のもと、毎日練習しています。

フリーアカデミーコース

永井 音羽 (2年) 小野市立小野南中学校 出身

不登校の時期があったため、入学前は不安もありましたが、今では親友と呼べる仲間と出会うことができました。FAコースの授業は2時間目から始まりませんが、僕はスクールバスの関係で毎朝8時頃に登校しています。授業までの時間は、レッスン室でピアノの練習に励んでいます。将来は音楽大学に進学し、作曲を学びたいと考えています。

2 一人ひとりの進路実現

—夢を叶える道筋— 自分の進路を切り拓いた卒業生に聞きました

- Q①いつ Q②選択理由は
- Q③具体的な取り組みは
- Q④日本で良かったことは
- Q⑤進学・就職後の目標

未来探究コース

甲南女子大学
国際学部国際英語学科

宇都宮 美琴 (加古川市立立南中学校 出身)

- ①高3の夏
- ②オープンキャンパスに参加して
- ③面接練習や志望理由書の添削
- ④先生方が親身になって面接練習をしてくださった
- ⑤英語4技能を身に付け、ワールドイングリッシュが理解できるようになりたい

岡山労災看護専門学校

橋川 菜乃 (姫路市立香寺中学校 出身)

- ①高3の春
- ②オープンキャンパスに参加し、学習環境に魅力を感じたから
- ③先生からお題をもらい小論文を書いたり、面接の練習を行った
- ④先生方に受験までの3ヶ月間、丁寧に寄り添ってもらえたこと
- ⑤3年間しっかり学び、笑顔を絶やさず、患者さんをサポートできる温かい看護師になる

医療法人仁寿会 石川病院

東郷 惺己 (姫路市立神南中学校 出身)

- ①高3の夏
- ②身内医療従事者の影響
- ③身内の看護師から助言をもらったり学校での面接練習
- ④勉強、学校行事を通して自分自身のことを深く知ることができたこと
- ⑤責任が大きい仕事なので一つ一つ確実に身に付けていきたい

好きを見つけ、好きを伸ばす 進路指導

幼児教育・音楽コース

兵庫大学短期大学部
保育科第三部

炭谷 羽音 (姫路市立林田中学校 出身)

- ①高2
- ②母が通っていた
- ③日々の校内での学習を真剣に取り組んだ
- ④日ノ本学園が兵庫大学と協定を結んでいるので、早い時期から進路を具体的に考えられた
- ⑤子ども一人ひとりに寄り添うことができる保育士になる

神戸芸術工科大学
美術工学部

竹内 裕美 (姫路市立花田中学校 出身)

- ①高3
- ②少人数で芸術が学べる
- ③答弁文書を準備しての面接練習
- ④担任の先生をはじめ多くの先生が面接練習につきあってくださったこと
- ⑤様々な美術を学び、幅広く表現できる作品を4年間でつくりたい

フリーアカデミーコース

姫路情報システム専門学校

小畑 磨希 (姫路市立香寺中学校 出身)

- ①2年の夏
- ②就職活動が充実している
- ③消極的だった性格が改善できるようにボランティア活動に参加し、面接に臨んだ
- ④進路実現に向けて先生方が寄り添ってくださったこと
- ⑤ビジュアルデザインやプログラミング基礎の習得と責任感やコミュニケーション力等の社会性を養いたい

播磨看護専門学校

小林 千夏 (加東市立社中学校 出身)

- ①高2
- ②人の役に立てる仕事がしたいから
- ③国語の現代文・漢字の学習と面接練習
- ④日々の礼拝や行事を通じて、人を思いやる心や感謝の気持ちの大切さを学ぶことができた
- ⑤専門的な技術と知識を習得し、患者さんやその家族からも信頼され安心感が与えられる看護師になりたい

スーパーアスリートコース

東京女子体育大学
体育学部

三木 彩楓 (相生市立双葉中学校 出身)

- ①高3の6月
- ②練習会に参加し、自分をさらに成長させてくれる大学と感じたから
- ③自分の課題とチームの課題の解決に真剣に向き合った
- ④バレーの技術だけでなく「人としてどうあるべきか」を学べた
- ⑤更に自分自身を鍛え、日本に貢献できる選手になる

姫路市消防局

中安 きらり (福崎町立福崎東中学校 出身)

- ①高2
- ②二つ上の消防士の兄をみて
- ③部活と三ノ宮の受験専門学校への通学
- ④筆記は専門学校、体力は部活、面接は担任の先生にお世話になりました
- ⑤消防士になる夢を叶えるために支えてくれた家族や周囲の方への感謝を忘れず、姫路市民の命と暮らし、一生を守るよう励んでいきたい

131回生 主な大学進路先

甲南大学、神戸学院大学、神戸女学院大学、武庫川女子大学、関西学院短期大学部、京都外国語大学、関西外国語大学、大阪芸術大学、天理大学、成蹊大学、大東文化大学、東海大学、神奈川大学、山梨学院大学、東京女子体育大学、愛知大学、他

検定合格者 2025年度 社会福祉・介護福祉検定

3級	井岡 陽毬 (卒業)	未来探究 (小野市立小野中学校 出身)
4級	石本 颯良 (卒業)	未来探究 (姫路市立書写中学校 出身)
	松岡 優槻 (卒業)	未来探究 (太子町立太子東中学校 出身)
	鵜野 穂波 (3年)	未来探究 (太子町立太子西中学校 出身)

生徒会長就任挨拶

未来探究コース2年

松井 智哉 (姫路市立夢南中学校 出身)

この度、生徒会長に就任しました松井智哉です。学校をつくる主役は、皆さん一人ひとりで。日々の何気ない時間が、私たちの学校を形づくり。私は、皆さんの「もっとこうしたい」という思いを汲み取り、形にする役目を全力で務めます。1年後、全員で「自分たちの手で学校を良くした」と胸を張れるよう取り組む決意です。一緒に学校を盛り上げていきましょう。



新生徒会 執行部メンバー

今年に懸ける

バスケットボール部

成績 創部以来初の快挙

第78回 兵庫県高等学校
新人バスケットボール選手権大会

準優勝

戦いの足跡

3回戦	日ノ本	79	対	59	宝塚西
準々決勝	日ノ本	83	対	42	神港学園
準決勝	日ノ本	71	対	44	園田学園
決勝	日ノ本	60	対	83	三田松聖



キャプテン
今井 苺 3年(高砂市立鹿島中学校 出身)
私たちの合言葉は「楽しくやろう」。この言葉を軸に、苦しい場面でも最後まで食らいつき、試合ごとに粘り強さが増えていきました。三田松聖には敗れたものの、強豪校相手に通用した部分もあり、大きな自信と次に取り組むべき課題が明確になりました。

高本 精治監督
県高校新人大会において、創部以来初めて準優勝を達成しました。西播地区としても、昭和25年以来となる快挙です。この成果は、先輩方が積み重ねてこられた努力、現役部員の日々の鍛錬、そして保護者の皆様の温かいご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご声援を賜りますようお願い申し上げます。

私たちのチームは、日々の積み重ねを大切に「走るバスケット」を追求しています。毎朝の練習は2.5kmのランニングから始まり、基礎体力をしっかりと鍛えています。チームは年次の垣根がなく明るい雰囲気、笑顔を含みにプレーしています。シュートが決まればコートとベンチが一体となって喜び合うそんな「全員で戦うチーム」です。



部活動紹介

バレーボール部

成績 第71回兵庫県高等学校バレーボール
男子女子新人大会 **準優勝**

今年度は27名で新チームがスタートしました。チーム全員で掲げた目標「兵庫1」目指して日々取り組んでいます。現在は、これまでの強みである守備力の強化に加え、攻撃面のレベルアップにも力を入れています。



サッカー部

成績 兵庫県高校新人大会 **優勝**
決勝 日ノ本学園 3 VS 1 神戸弘陵

全員が積極的にコミュニケーションを取り合い、明るく前向きな雰囲気が大きな特徴です。一人ひとりが個性と強みを持ち、そのバランスがチーム全体の力となっています。今年度は、昨年度の全国ベスト8という結果を越え、日本一を目指して日々の練習に励んでいます。



バドミントン部

成績 令和7年度兵庫県高等学校新人バドミントン選手権大会
シングルス **優勝** 原 柚奈 2年(加古川市立平岡中学校 出身)
ベスト8 中村 珀葉 3年(加古川市立平岡中学校 出身)
ダブルス **優勝** 中村 珀葉・原 柚奈 他

私たちは「挑戦者の躍動～姫路から日本一への挑戦～」をスローガンに、日々の練習に取り組んでいます。1人ひとりが積極的に声を出し、チーム全体で意識を高め合いながら質の高い練習を積み重ねています。今年度の目標はインターハイ出場です。



ゴルフ部

成績 令和7年度 第34回 兵庫県高等学校ゴルフ選手権秋季大会
男子 個人の部 **2位** 柳田 圭輝 3年(あさき野市立秋多中学校 出身)
3位 清水 藍生斗 3年(加古川市立中部中学校 出身)
女子 個人の部 **2位** 西本 世蘭 3年(箕面市立第四中学校 出身) 他

私たちは「当たり前のことを当たり前に行うこと」を大切に、日々練習に取り組んでいます。今年度は新入生5名を迎え、総勢18名で「香呂から全国・世界へ」をモットーに、一人ひとりが高い意識と明確な目標を持ち、常に向上心を忘れず挑戦し続けます。



新体操部

成績 県新人戦 **団体優勝**
全国高等学校選抜大会 **6位**

新チームは、明るく前向きな雰囲気の中で日々の練習に取り組んでいます。メンバーそれぞれが高い能力と個性ある強みを持ち、その力がチームの大きな原動力となっています。



陸上競技部

成績 跳躍パート 竹内大智 2年(姫路市立香寺中学校 出身)

陸上競技部は「自主性・発見・継続」をモットーに、日々記録向上に向けて取り組んでいます。新チームは2年生を中心に、互いを尊重し合いながら高め合える雰囲気ができあがりました。自分たちで考え、話し合い、一人でも多くの部員が上位大会へ挑戦できるよう、これからも努力を重ねていきます。



文化部

ソフトテニス部

ソフトテニス部
ができました。



ダンス部

ダンス部はコンテストの他に老人ホームへ慰問に出向きマツケンサンバを披露しました。



- 茶華道部
- 演劇部
- 写真部
- パソコン部
- 吹奏楽部
- 百人一首部
- 生物部
- 調理部
- 美術・アニメーション部
- 軽音楽部
- 音楽(合唱)部
- 日ノ本学園レオクラ

修学旅行

132回生は、2026年1月14日から17日までの4日間、沖縄県を訪問しました。

1日目 「戦後80年の思いをつなぐ」をテーマとし、事前学習として姫路空襲について学んだうえで、初日の平和学習に臨みました。ひめゆりの塔を見学し、平和祈念公園では千羽鶴を奉納しました。夜にはエイサー体験を通して、沖縄の伝統芸能に触れることができました。



2日目 沖縄の伝統文化体験や美ら海水族館、アメリカンビレッジを訪れ、自然や文化に親しみました。



3日目 オープンしたばかりの「JUNGLIA沖縄」で、やんばるの豊かな自然を体感しました。



4日目 最終日は班別行動を行い、国際通り散策チームと再建中の首里城見学チームに分かれて、それぞれの興味に応じた学びを深めました。



卒業証書授与式



答辞

(部抜粋)



131回生 卒業生代表
辻本 莉音
(大阪市立蒲生中学校出身)

3年前、「ゴルフが強くなりたい」という思いを胸に親元を離れ、寮生活を始めました。期待と不安が入り混じる中で迎えた新しい環境は、決して楽なものではありませんでした。慣れない生活に心が追いつかず、つらい時期もありましたが、先生方、仲間、そして家族の支えがあったからこそ、今日の私があります。

入学して初めての体育大会は、今でも強く心に残っています。午後から突然の雷雨に見舞われ、競技は中止となりました。スーパーアスリートコースはシェルターへ、他のクラスはバスで避難するという思いがけない経験でしたが、この出来事をきっかけに、クラスの枠を越えて人とのつながりが広がりました。人と支え合うことの大切さを学んだ瞬間でした。

そして、私にとって最も大きな学びとなったのは部活動です。2年次にはゴルフ部のキャプテンを務めましたが、「自分で良いのだろうか」と悩む日々が続きました。それでも、「認められたい」「期待に応えたい」という思いで、誰よりも練習に励みました。人との向き合い方や、部の存在意義を改めて考え、行動したことが、私の成長につながりました。創部3年目には、初めて全国大会団体の部に出場することができました。3年次にも出場し、その大会が私の引退試合となりました。試合後、顧問の先生から「お疲れ様。1年間よく頑張った」と声をかけていただいたとき、努力が報われたと感じ、涙が止まりませんでした。ここまで導いてくださった監督、担任の先生、そして仲間に心から感謝しています。

私たちが今日この日を迎えられたのは、多くの支えがあったからです。ときに厳しく、ときに温かく、私たちを導いてくださった先生方、本当にありがとうございました。そして、お父さん、お母さん。どんな時も一番近くで支え、応援してくれてありがとう。帰省したときに食べるお母さんの料理は、どんなにつらいことも吹き飛ばしてくれるほどの力がありました。これからも迷惑をかけることがあるかもしれませんが、変わらず見守っててください。

今日、私たちは日ノ本学園を卒業し、それぞれの新しい道へ歩み出します。これから先、楽しいことばかりではなく、苦しいことや壁にぶつかることもあるでしょう。そんな時こそ、日ノ本学園で学んだこと、そして校訓「心の飾りを」を胸に、夢に向かって大きく羽ばたいていきます。



心の飾りを

サッカー部マネージャー

131回卒業生

今田 悠嗣 (姫路市立琴陵中学校出身)

12月21日の神戸新聞に「男子マネ、集大成の全国」という記事が掲載されていました。その主人公は、本校女子サッカー部に3年前、創部以来初めて男子部員として入部した今田悠嗣さんです。

今田さんは小児がんの影響で、自らが選手としてサッカーを続けることは難しくなりました。それでもサッカーへの思いは消えることなく、「別の形でチームに関わりたい」とマネージャーとしての道を選びました。

ボール拾い、水分補給の準備、故障者のリハビリの手伝いなど、日々の活動は決して目立つものではありません。それでも今田さんは、どの仕事にも丁寧に向き合い、チームの力になろうと全力で取り組んできました。

その思いに応えるように、チームは新人戦、県高校総体、全日本選手権県予選を制し、県内三冠を達成しました。また今田さん自身も、その間にサッカー3級審判の資格を取得するなど、着実に成長を重ねています。

「みんなの役に立ちたい」。取材の中で語ったその言葉は、とても素直で温かく、彼の人柄をよく表していました。今田さんのまっすぐな思いが、チームの力となり、周囲の心を明るく照らしているように感じます。



131回生表彰者

総代

松本 結葉 (福崎町立福崎東中学校出身)

日本私立中学高等学校連合会特別表彰

内匠 明日菜 (たつの市立龍野東中学校出身)

兵庫県私立中学高等学校連合会特別表彰

中内 咲那 (高知県高知中学校出身)

三箇年皆勤者

栢田 悠誠 (福崎町立福崎東中学校出身)

澤江 快直 (姫路市立飾磨東中学校出身)

竹内 ひなこ (小野市立小野中学校出身)

檜原 野乃花 (姫路市立高丘中学校出身)

楠原 柚花 (加西市立北条中学校出身)

中坪 結菜 (姫路市立大白書中学校出身)

内匠 明日菜 (たつの市立龍野東中学校出身)

三木 彩楓 (相生市立双葉中学校出身)



2026(令和8)年度 イベント情報

会場 日ノ本学園高等学校

時間 9:30~12:30

オープン
キャンパス

第1回 7月18日(土)

第3回 11月28日(土)

第2回 10月17日(土)

個別
相談会

第1回 8月22日(土)

第4回 11月21日(土)

第2回 9月12日(土)

第5回 12月5日(土)

第3回 10月3日(土)

第6回 12月19日(土)

入試対策
説明会

12月12日(土)

ご報告



131回生卒業記念品として、チャペル用プロジェクターを贈与いただきました。ありがとうございました。